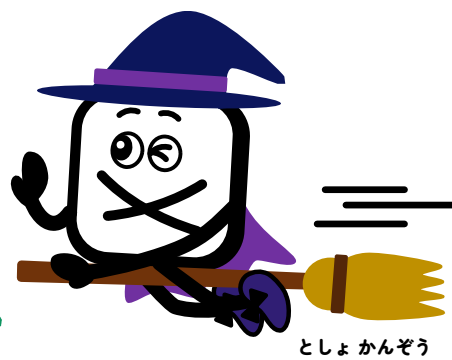




としかんへいどう

わくわく本だま

あたらしい本をしょうかいします!



『きょうはぎょうざの日』



ウー・ウェン／原案
石井睦美／文
松本春野／絵
講談社



やすみ ^ひ の日は家族みんなで ^{つく} 美味しいぎょうざを作ろう。

『おじいちゃんのおばけのはなし』



ジェームズ・フローラ／さく
こみやゆう／やく
大日本図書



おじいちゃんが ^{たい} 体けんした、こわ〜いおばけのおはなし。

『白雪姫と七人の小人』



ワンダ・ガアグ／再話・絵
小宮由／訳
瑞雲舎



え さし絵がたっぷり入った ^{はい} 「白雪姫」のお話です。

『ぼくの小鳥』



ジョセフ・コエロー／作
デービッド・パロー／絵
千葉茂樹／訳
静山社



ある日、小さな ^ひ インコが ^{ちい} ぼくの家族になりました。

『100このタネがとんでった』



イザベル・ミニョス・マルティンス／文
河野ヤラ政枝／絵
木下真穂／訳
岩波書店



だ とび出したタネたちの ^お ゆくえを追いかけて。

『山の木、とどけ！』



キッチンミノル／さく
テキサスブックセラーズ



ぼくの ^{ねんまえ} つくえ、70年前に ^う 植えた木からできたんだ。

『すずめばち』



館野鴻／さく
福音館書店



すずめばちの女王 ^{じょう} は、からだ ^が ぼろぼろになるまでたくさんのたまご ^う を産みつづけます。めすのはたらき ^{たいさつ} ばちにも、おす ^{おす} ばちにも、いのちをつなぐための大切な役わりがあります。

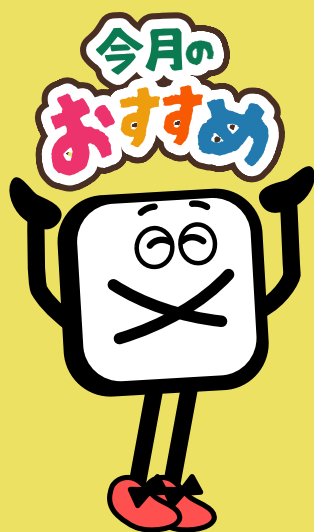
『先生！おかわり禁止ってへんじゃない？』



麻生かづこ／作
イシヤマアズサ／絵
金の星社



ぼくの ^{がっこう} 学校には、へんなきまりがたくさんあります。ぼく ^{はし} がろうかを走るとおこられるのに、「男子 ^{だんし} のかみの毛 ^け は短く」というきまり ^{きまり} を守らない ^{てんこうせい} 転校生はどうしておこられないんだろう？





としょかんへいどう

わくわく本だま

あたらしい本をしょうかいします!



としょ かんぞう

『保護犬チャンスとロボット犬』

ドッグタウン物語



キャサリン・アップルゲイト／作
ジェニファ・チョールデンコウ／作
尾高薫／訳
セツサチアキ／絵
偕成社



本田有明／作
しらこ／絵
佼成出版社



おおいちばん

まはら三桃／作
小学館

3・4 大好きな飼い主の元に帰るために、大ぼうけん!

3・4 白いつえを持ったおじいさんは、ぼくの大切な友だち。

5・6 ぼくらの居場所を守るために戦いはじめよう。

『ゾウがやってきた』



ホリー・ゴールドバーグ・スローン／作
三辺律子／訳
小学館



大西暢夫／著
彩流社

『ほるんだ、恐竜化石!』

モンゴル恐竜発掘記



平田貴章／写真・文
小林快次／監修
小学館

5・6 悲しむ少女を救ったのは、一頭の優しいゾウでした。

ちぎの本 体の不自由な人たちは、支える仕事を紹介します。

ちぎの本 化石はどこでどうやってほっているのだろう?

『ラクダで塩をはこぶ道』

サハラ砂漠750キロの旅



エリザベス・ズーノン／作
千葉茂樹／訳
あすなろ書房



貴重な岩塩をラクダにのせて、砂漠を旅するキャラバン。少年マリクは、父のキャラバンに初めて参加しますが、砂あらしのせいで大切なラクダを見失ってしまいます。

『ランドリーの迷子たち』



シャネル・ミラー／作・絵
ないとうふみこ／訳
ほるぶ出版



マグノリアの両親は、夏休みもランドリーの仕事で大いそがし。どこにも行けないので、新しい友だちのアイリスと、落とし物のくつ下の持ち主を探す探偵団を結成しました。

